

# 決算特別委員会総務文教分科会

平成30年9月14日（金）

午前11時58分～

第3委員会室

## 1 開議

## 2 案件

### ○事務事業評価選定事業の論点整理について

- (1) 文化センター運営経費
- (2) 災害対策経費
- (3) 学びを支える教育推進経費（小学校費・中学校費）
- (4) 学校運営経費（中学校費）  
＜選択制デリバリー弁当導入経費＞

## 3 その他

### ○審査日程

- ・ 9月19日（水）10：30～ 所管分調査  
（現地調査、議会事務局、市長公室、企画管理部）  
※全体会は10：00から
- ・ 9月20日（木）10：00～ 所管分調査  
（生涯学習部、総務部・監査委員事務局、会計管理室）
- ・ 9月21日（金）10：00～ 所管分調査  
（教育部、事務事業評価打ち合わせ・意見交換）
- ・ 9月25日（火）10：00～ 事務事業評価、分科会採決
- ・ 9月26日（水）10：00～ 委員長報告確認  
※全体会は10：30（予定）から

## 事務事業評価 論点整理資料

(1)【文化センター運営経費】																							
内 容	<p>○周辺地域を含めた地域社会全体における福祉の向上と、人権啓発を図る住民交流活動を推進する拠点施設として、文化センターを管理運営する。</p> <p>(主な経費)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;"></th> <th style="text-align: right; width: 20%;">予算額</th> <th style="text-align: right; width: 20%;">決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・各文化センター運営及び維持管理経費</td> <td style="text-align: right;">27,741 千円</td> <td style="text-align: right;">26,243 千円</td> </tr> <tr> <td colspan="3">＜決算額の主な内容＞</td> </tr> <tr> <td>(1) 嘱託職員報酬 (2名)</td> <td style="text-align: right;">3,413 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2) 光熱水費</td> <td style="text-align: right;">8,344 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(3) 修繕料</td> <td style="text-align: right;">196 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(4) 施設管理及び保守業務等委託料</td> <td style="text-align: right;">9,703 千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		予算額	決算額	・各文化センター運営及び維持管理経費	27,741 千円	26,243 千円	＜決算額の主な内容＞			(1) 嘱託職員報酬 (2名)	3,413 千円		(2) 光熱水費	8,344 千円		(3) 修繕料	196 千円		(4) 施設管理及び保守業務等委託料	9,703 千円		
	予算額	決算額																					
・各文化センター運営及び維持管理経費	27,741 千円	26,243 千円																					
＜決算額の主な内容＞																							
(1) 嘱託職員報酬 (2名)	3,413 千円																						
(2) 光熱水費	8,344 千円																						
(3) 修繕料	196 千円																						
(4) 施設管理及び保守業務等委託料	9,703 千円																						
選 定 理 由	<p>○各文化センター、特に人権福祉センターの運営管理の実態がどうであったのか。周辺地域を含めた地域社会全体の福祉の向上のための適正な運営管理がされていたのか。</p>																						
論 点																							
参 考	<p>●平成25年度決算事務事業評価</p> <p style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">文化センター運営経費・児童館運営経費</p> :【継続 (改革改善)】 (意見) <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民等のニーズに応じて事業の縮小、充実を図られたい。特に休日の開館については早急に検討されたい。</li> <li>・3館集約については、方針に沿って目標期限を定めて早急に進められたい。</li> </ul>																						

## 事務事業評価 論点整理資料

(2)【災害対策経費】			
内 容	<p>○気象情報の収集能力の向上、災害警戒及び災害対策体制の強化を図るとともに、亀岡市地域防災計画に基づく計画の運用に努める。</p> <p>○予期せぬ災害に備え、防災情報システムの運用・保守、防災備蓄品等の整備に努める。</p>		
	(主な経費)	予算額	決算額
	・ 防災備蓄品等の整備	—	2,409 千円
	・ 地域防災無線等の運用・保守	—	3,820 千円
	・ 防災会議・防災パトロール	—	72 千円
選 定 理 由	<p>○近年の異常気象や地震等の災害に対して、十分に備えることができていたのか。</p> <p>○防災行政無線の運用や、防災備蓄品等の整備は万全であったのか。</p>		
論 点			
参 考	<p>●平成22年度決算事務事業評価</p> <p><b>【災害対策費経費】：【拡充】</b></p> <p>(意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ デジタル移動通信システムの整備が図られたことは、東日本大震災のような大災害及び台風等の災害時への防災対策の一つとして、効果的なものであると期待をするものである。</li> <li>・ 今後は、通信訓練を重ね、広く関係者に使用方法等の周知徹底を図り、有事の際にその機能が十分発揮できるようにされたい。</li> <li>・ また、日頃から防災意識の啓発を行い、災害に強いまちづくりを日常的につくることが大切であり、将来的には、町中に音声流せる防災無線の配備等もできるよう、災害対策の一層の充実を図られたい。</li> </ul>		

## 事務事業評価 論点整理資料

(3) 【学びを支える教育推進経費（小学校費・中学校費）】												
内 容	<p>○すべての小・中学校に特別支援教育支援員を配置し、教育上特別の支援を必要とする児童・生徒に対して、日常生活の介助や学習活動上のサポートを行う。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">(主な経費)</th> <th style="text-align: right;">予算額</th> <th style="text-align: right;">決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 特別支援教育支援員配置経費（小学校費）</td> <td style="text-align: right;">14,484 千円</td> <td style="text-align: right;">13,962 千円</td> </tr> <tr> <td>・ 特別支援教育支援員配置経費（中学校費）</td> <td style="text-align: right;">6,816 千円</td> <td style="text-align: right;">6,569 千円</td> </tr> </tbody> </table>	(主な経費)	予算額	決算額	・ 特別支援教育支援員配置経費（小学校費）	14,484 千円	13,962 千円	・ 特別支援教育支援員配置経費（中学校費）	6,816 千円	6,569 千円		
(主な経費)	予算額	決算額										
・ 特別支援教育支援員配置経費（小学校費）	14,484 千円	13,962 千円										
・ 特別支援教育支援員配置経費（中学校費）	6,816 千円	6,569 千円										
選 定 理 由	<p>○特別支援教育支援員は現状として充足しているのか。</p> <p>○今後の特別支援教育支援員配置の方向性は。</p>											
論 点												
参 考	<p>(これまで事務事業評価対象事業としての選定なし)</p>											

## 事務事業評価 論点整理資料

(4) 【学校運営経費（中学校費）：選択制デリバリー弁当導入経費】									
内 容	<p>○モデル校1校を選定し、選択制デリバリー弁当を導入する。</p> <p>(主な経費)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;"></th> <th style="width: 25%; text-align: center;">予算額</th> <th style="width: 25%; text-align: center;">決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 選択制デリバリー弁当導入経費 (委託料、工事請負費等)</td> <td style="text-align: center;">6,643 千円</td> <td style="text-align: center;">4,971 千円</td> </tr> </tbody> </table>		予算額	決算額	・ 選択制デリバリー弁当導入経費 (委託料、工事請負費等)	6,643 千円	4,971 千円		
	予算額	決算額							
・ 選択制デリバリー弁当導入経費 (委託料、工事請負費等)	6,643 千円	4,971 千円							
選 定 理 由	<p>○これまでの取組経過と今後の目指す方向性はどうか。</p> <p>○選択制デリバリー弁当の本格導入に向けた考え方は。</p>								
論 点									
参 考	<p>(これまで事務事業評価対象事業としての選定なし)</p>								